

## 白山手取川ジオパーク

# だまし絵クイズで学ぶ

クイズを解きながらゴールを目指した。

関西学院大生が実習



関西学院大総合政策学部  
の白山麓実習は23日、白山市の観光施設「吉野工芸の里」で行われた。学生6人が目の錯覚を利用した「だまし絵」を使い、白山手取川ジオパークをテーマにしたクイズラリーイベントを実施し、地元の親子約10人

だまし絵を使ったクイズでジオパークに理解を深める参加者。白山市の吉野工芸の里

が自然や歴史に親しんだ。同学部の学生有志は2010年から、白山麓で実習に取り組んでいる。2年前には、工芸の里内で朽ちて使われなくなっていた水車小屋を約20年ぶりに修復しており、その活用や施設の回遊性向上策としてイベントを企画した。

学生は施設内6カ所にだまし絵によるクイズを記した案内板を設置。参加者は